



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2020年7月30日

上場会社名 コタ株式会社 上場取引所 東証第一部
 コード番号 4923 URL http://www.cota.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小田 博英
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画部長 (氏名)山崎 正哉 TEL (0774) 44-4923
 四半期報告書提出予定日 2020年8月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	1,203	△13.3	△15	—	△9	—	△10	—
2020年3月期第1四半期	1,387	16.8	109	68.7	115	139.3	75	177.8

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△0.55	—
2020年3月期第1四半期	3.82	—

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,132	7,405	81.1
2020年3月期	10,356	7,744	74.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 7,405百万円 2020年3月期 7,744百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

3. 2021年3月期の業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,650	2.5	1,235	△16.0	1,256	△15.8	855	△17.4	43.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	22,494,819株	2020年3月期	22,494,819株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	2,803,443株	2020年3月期	2,798,791株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	19,693,318株	2020年3月期1Q	19,699,781株

(注) 当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき1.1株の割合で株式分割を行っております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、多くの企業が事業活動の制限を強いられ、非常に不安定な情勢で推移いたしました。

美容業界におきましては、来店客数の減少や客単価の伸び悩み等、依然として美容室にとって厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社におきましては「美容室とともに女性を髪から美しくする」というコーポレート・スローガンのもと、美容室でのカウンセリングを通じて、来店客に対して付加価値の高いヘアケア提案を行いました。特に、ヘアケアの基本であるシャンプー及びトリートメントについては、「女性は髪からもっと美しくなれる」という考えに基づき、主力ブランドである「コタ アイ ケア」の美容室での販売を推進し、多くの『女性のキレイ』を髪から応援してまいりました。また、創業精神である「美容業界の近代化」をベースに、独自のビジネスモデルである「旬報店システムを軸としたコンサルティング・セールス」と「トイレタリーの販売を中心とした店販戦略」を引き続き展開し、美容室の業績向上に向けた提案や経営に関する支援を行いました。

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、緊急事態宣言が発令された期間内において、一部の美容室の営業自粛や来店客数の大幅な減少等があったものの、宣言解除後は来店客数も回復基調にあり、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」の販売は堅調に推移いたしましたが、昨年発売した「コタトリート プレミーク」の反動減もあったことから、前年同四半期を下回りました。

また、売上原価につきましては、引き続き原価管理の見直し等を行っていることから、売上原価率は前年同四半期とほぼ同水準となりました。販売費及び一般管理費につきましては、人件費は増加したものの、営業活動の自粛により営業関連費用が減少したことから、前年同四半期を下回りました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,203百万円(前年同四半期比13.3%減)、営業損失は15百万円(前年同四半期は営業利益109百万円)、経常損失は9百万円(前年同四半期は経常利益115百万円)、四半期純損失は10百万円(前年同四半期は四半期純利益75百万円)となりました。

なお、当社は美容室向けの頭髪用化粧品、医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っておりませんが、売上高の内訳は、以下のとおりであります。

区分	前第1四半期累計期間		当第1四半期累計期間		増減額 (百万円)	増減率 (%)
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)		
トイレタリー	1,016	73.3	871	72.4	△145	△14.3
整髪料	202	14.6	196	16.3	△5	△2.9
カラー剤	61	4.5	54	4.5	△7	△12.6
育毛剤	43	3.1	43	3.6	△0	△0.4
パーマ剤	26	1.9	21	1.8	△4	△18.7
その他	36	2.6	16	1.4	△19	△54.9
合計	1,387	100.0	1,203	100.0	△183	△13.3

当社では、「美容室の繁栄が当社の繁栄につながる」という基本的な考え方のもと、具体的な戦略として、美容室の経営改善システムである「旬報店システム」を軸とした美容室の経営コンサルティング(コンサルティング・セールス)を展開し、トイレタリー(シャンプー、トリートメント等)の販売を中心とした「店販」を戦術として、成長・繁栄につながるさまざまな提案を美容室に行っております。

そのため売上高に占めるトイレタリーの割合は70%程度となっており、同業他社に比べ高いことが特徴であります。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第1四半期会計期間の総資産は、前事業年度から1,223百万円減少し、9,132百万円となりました。

主な要因としては、現金及び預金が1,338百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間の負債は、前事業年度から884百万円減少し、1,726百万円となりました。

主な要因としては、未払金が373百万円、未払法人税等が352百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間の純資産は、前事業年度から338百万円減少し、7,405百万円となりました。

主な要因としては、利益剰余金が333百万円減少したことによるものであります。なお、自己資本比率は、81.1%（前事業年度74.8%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は営業戦略上、利益の構成比率は下半期のウエイトが大きく、特に第1四半期における利益額の構成比率は小さくなっております。当第1四半期累計期間の営業損失、経常損失及び四半期純損失につきましては、第1四半期としては10期ぶりの損失となりましたが、その損失額は小さいものと判断しております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、緊急事態宣言が発令された期間内において、一部の美容室の営業自粛や来店客数の大幅な減少等から、当社の業績にも一定程度の影響がありましたが、宣言解除後は来店客数も回復基調にあり、店販戦略の主力である「コタ アイ ケア」の販売は堅調に推移しております。

今後の見通しにつきましては、引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大の可能性もあり、先行きは不透明な状況であるものの、このような厳しい経営環境の時ほど、美容室の業績向上に資することができる当社独自のビジネスモデルである「旬報店システムを軸としたコンサルティング・セールス」と「トイレタリーの販売を中心とした店販戦略」を展開することで、お取引先美容室を勝ち組に導けるものと確信しております。

以上に加え、下半期のウエイトを勘案した結果、現時点において、2020年5月8日に公表いたしました通期の業績予想から変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,929,513	3,591,206
受取手形及び売掛金	1,203,262	903,530
有価証券	100,000	100,000
商品及び製品	634,047	799,668
仕掛品	27,944	34,832
原材料及び貯蔵品	281,875	309,977
その他	53,028	49,107
貸倒引当金	△30	△22
流動資産合計	7,229,641	5,788,300
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,035,408	1,023,782
土地	1,158,906	1,353,039
その他(純額)	113,533	112,736
有形固定資産合計	2,307,848	2,489,558
無形固定資産	104,133	91,661
投資その他の資産	714,600	762,912
固定資産合計	3,126,582	3,344,132
資産合計	10,356,224	9,132,432
負債の部		
流動負債		
買掛金	153,862	124,641
未払金	540,335	166,979
未払法人税等	357,820	5,114
賞与引当金	232,313	121,873
役員賞与引当金	—	5,395
販売奨励引当金	46,559	44,001
その他	322,856	337,744
流動負債合計	1,653,747	805,749
固定負債		
退職給付引当金	183,111	197,919
役員退職慰労引当金	584,728	539,934
資産除去債務	48,523	48,549
長期預り保証金	141,723	134,723
固定負債合計	958,086	921,125
負債合計	2,611,834	1,726,875
純資産の部		
株主資本		
資本金	387,800	387,800
資本剰余金	330,888	330,917
利益剰余金	9,299,588	8,966,399
自己株式	△2,274,959	△2,280,579
株主資本合計	7,743,316	7,404,537
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,073	1,019
評価・換算差額等合計	1,073	1,019
純資産合計	7,744,389	7,405,557
負債純資産合計	10,356,224	9,132,432

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	1,387,622	1,203,664
売上原価	326,010	283,569
売上総利益	1,061,612	920,094
販売費及び一般管理費	951,802	935,463
営業利益又は営業損失(△)	109,809	△15,369
営業外収益		
受取利息	743	799
受取配当金	811	604
受取賃貸料	1,536	1,441
業務受託料	2,400	2,400
その他	1,555	994
営業外収益合計	7,046	6,241
営業外費用		
賃貸費用	333	476
その他	655	95
営業外費用合計	989	571
経常利益又は経常損失(△)	115,867	△9,700
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	115,867	△9,700
法人税、住民税及び事業税	970	1,032
法人税等調整額	39,616	156
法人税等合計	40,587	1,189
四半期純利益又は四半期純損失(△)	75,279	△10,889

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社は美容室向け頭髪用化粧品、医薬部外品の製造、販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。